

※マイ・タイムライン…台風などの接近により河川の水位が上昇するときに、自分がどう行動するかをあらかじめ時系列で整理した、一人一人の防災計画
 ※湛水型…大雨などで河川の水位が上昇し、雨水を排水できなくなることで、周辺地域で冠水が発生すること



みやうち 宮内そうこ 議員

議員 本市で全世帯に配布されたハザードブックには、荒川の氾濫に対するマイ・タイムラインの作成を啓発するページは掲載されているが、蓋然性が高いとされる中小河川や下水の氾濫といった内水氾濫に対してのマイ・タイムライン作成を啓発するページはない。こちらでも啓発してほしいといった声が多くあるが、市の考えを伺う。

危機管理監 本市では、町会・自治会を中心とした水害ワークショッブに取り組みとともに、マイ・タイムラインの周知や啓発を行ってきた。内水氾濫には短時間の強雨など、河川の増水によらない「氾濫型」と、台風など河川の増水による「湛水型」の2種類がある。荒川氾濫に備えた行動も必要となるため、ハザードブック掲載のマイ・

議員のついでに
 中小河川の氾濫やポートコース溢水時にも詳しい情報提供を！



ハザードブックにマイ・タイムラインのページが掲載されています

タイムラインを活用いただきたい。**議員** 市民の防災意識を高めるため、ほかに検討していることは。

危機管理監 自助・共助の意識が高まるよう、気象庁から発表される情報、内水氾濫が発生する要因、最適な避難行動を市民の皆さまに正しくご理解いただくため、市ホームページ・まちづくり出前講座などにより、情報提供できるように取り組んでいく。

内水氾濫対策

Q 内水氾濫のマイ・タイムライン作成の啓発を

A 荒川氾濫のマイ・タイムラインを活用いただきたい



一般質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。
 今定例会では、19人が一般質問を行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要で、質問者本人が執筆しております。
 なお、各ページに掲載しているQRコードから、各議員の一般質問の録画配信映像をご覧ください。



感染症対策実施中

ここが
 ききたい

一般質問

市長選挙

Q 3月の市長選挙へ出馬の決意は

A 新たな公約を掲げて立候補する



あそかずひで 浅生和英 議員

議員のついでに
 今後も市民との対話を
 続けてほしいと思う



議員 2期目となる3月の市長選挙へ出馬の決意は。

市長 「このまちで良かった」と感じられるまちづくりを全身全霊をささげていく決意である。来る市長選挙において、本市のかじ取り役として責任を果たすべく、新たな公約を掲げて立候補する。

議員 1期目の成果と、やり残したことは。

市長 公約68項目の達成率は今年度末で95・6%となる予定。具体的には、小中学校体育館のエアコン設置、保育所待機児童ゼロ、見守り防犯カメラ300台設置、公民連携窓口設置などがある。一方、シルバーパスは未達成で、浸水対策は計画通りではあるが道半ばである。コロナ対策では、3度の緊急支援を実施し、ワクチン接種の

早期接種へ全庁一丸となり取り組んだ。

新たな課題と取り組みの方向性は

議員 さらなる発展に向け、課題と取り組みの方向性は。

市長 コロナ禍により多様化・複雑化する課題解決のため、共創によるまちづくりを進めるとともに、SDGs達成に向け「誰一人取り残さない」社会の実現に向けて取り組んでいく。



市長選への出馬に向けた決意が語られました

スケートボード

Q パークの整備は

A 地域の理解やニーズなどを注視する



議員 スケートボードは五輪効果で競技人口が増加し、次のパリ五輪でも予定されている。市内の施設の現状は。

環境経済部長 市内に施設を有する公園やボード場はない。現在、彩湖・道満グリーンパークの多目的広場ではスケートボードの使用が可能である。

議員 スケートボード競技に対する支援の状況は。

市民生活部長 スポーツ・レクリエーション活動の支援として、市体育協会などへの補助や、全国大会出場者などへの助成を行っており、要件を満たせばスケートボードも対象となる。

議員 ①多目的広場内の一部を限定し、一時的に利用することはできないか。その場合、台や板など

の持ち込みは可能か②パーク整備などを求める署名が以前あったが、生かせないか。

環境経済部長 ①広場の一部を専用エリアとすることができると、利用状況を踏まえ研究する。持ち込みは、ほかの利用者に迷惑が掛からない規模であれば現在も可能である②パーク整備は、関係機関などの動向や、地域の理解、ニーズの高まりなどを注視する。



オリンピック効果でスケートボードへの関心が高まっています

一般質問



たくや そごう拓也 議員

議員のついでに
 関係部署と連携し、
 環境の整備を